



## 国道40号 天塩大橋の通行の切り替えについて

天塩町と幌延町を結ぶ路線は、地震発生時に致命的な被害が予想されており、耐震性能や道路の安全な通行の確保を目的に天塩防災事業を実施しています。事業のうち、橋の架け替え整備が優先的に進められ、10月30日に開通し、通行が切り替えられました。

今回の通行切り替えにより、国道のルートが変更となり、今まで使用していた天塩大橋は通行できなくなります。



## ほろのべの裏窓

10月に入ってからのはめつきりと寒くなってきましたね。最近では雪虫が飛んできたり白い息が出るようになったりと、季節が冬に変わる前触れを感じています。

さて、今月号の裏窓は、最近私が知った長寿のお祝い表記になぜその漢字を使うのかを書いていこうと思います。

**喜寿(77歳)**：喜という字を草書体にする。「喜」と書き、七十七のように見えることに由来する。

**傘寿(80歳)**：傘の略字である「傘」を分けると八十と読めることに由来する。

**米寿(88歳)**：米を分けると八十八になることに由来する。

**卒寿(90歳)**：卒の略字である「卒」を分けると九十になることに由来する。

**白寿(99歳)**：百から上部の一を除く

(100・111・99)と白になることに由来する。

**百寿(100歳)**：百歳であることから百寿と読む。

**茶寿(108歳)**：茶の字はくさかんむりに十が2つと、その下が八十八に分解でき、合計すると108になることに由来する。

**皇寿(111歳)**：皇の字は白と王に分けることができ、白は百引く一で99、王は十と二に分解でき、合計すると111となる。

これらのように「言われてみると確かにそうだなあ」と思えるのようない理由があるんですね。

今回はスペースがないのでここまでにしますが、また機会があれば第2弾を書かせていただこうと思います。

## 九月定例俳句会作品

一位の実色極みしを二つ三つ  
オンコの实熊も好むと夕餉時  
遠き日の飯事あそび一位の実  
北の地で学び口にす一位の実  
中庭に紅の一点オンコの实  
未来あり紅を装いて一位の実



幌延ほおずき俳句会

横山 貞雄  
富樫 堅一  
田中 順子  
富樫とも子  
小玉 利治  
田中 徹男

● 広報へのご意見、ご要望をお寄せください ●  
住民生活課生活グループ 電話：5-1112 告知端末機：5-8812  
E-mail: seikatsu@towm.horonobe.lg.jp